

Ⅲ 人材活力創造戦略

本県の元気を創出していくのは人であるとの認識の下、子どもや若者は夢が実現でき、女性をはじめとするあらゆる人材が活躍できる基盤の整備に向けて、子育て環境の充実、きめ細かな学習指導ができる教育体制の整備などを進める。

<突破プロジェクト>

- 9 子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト
- 10 次代を拓く教育充実プロジェクト
- 11 みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト

突破プロジェクト9

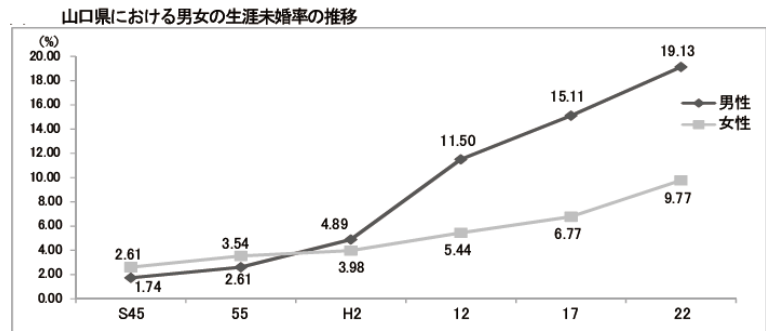
子育てしやすい環境づくり推進プロジェクト

若い世代が希望を叶え、安心して結婚、妊娠・出産、子育てをすることができるよう、社会全体で子育て家庭を支える環境づくりを進め、切れ目のない支援を行うとともに、周産期医療や小児医療、不妊治療対策の充実、子どもを守る取組を推進する。

1 現状と課題

〔少子化の背景〕

- 山口県における少子化の進行は、歯止めがかからない厳しい状況
- 主な要因は、未婚化・晩婚化の進行等による、婚姻件数の緩やかな減少
- 核家族化の進行や、ひとり親家庭の増加、地域との結びつきの希薄化など、子育ての基礎となる「家庭」を取り巻く環境も変化
- こうした家庭や地域における環境の変化は、子育て家庭の地域での孤立化を生むなど、子育てに対する不安感や負担感を増大
- 一方で、近年、雇用形態や職種が多様化し、様々な分野で女性の就業機会が拡大しており、山口県でも、就業者数全体は減少する中、女性の就業割合は上昇



資料：国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集(2013)」

〔主な課題〕

- 子育て支援・少子化対策の推進には、家庭や学校、職場、地域など、社会全体で結婚、妊娠・出産、子育てを支えていくことが重要
- このため、県民、事業者等との連携・協力による子育て県民運動の展開のほか、保健医療サービスの充実や子育て家庭への支援、仕事と家庭との両立支援など、きめ細かな取組が必要

2 今後の展開

安心して子どもを産み育てられる環境づくりや、保育サービスや保健医療サービスの充実など、若い世代が希望を叶え、安心して結婚し、妊娠・出産、子育てをすることができる切れ目のない支援を推進する。

また、相談支援体制の充実・強化等児童虐待の防止対策に取り組むとともに、社会的養護の充実を図るなど、子どもを守る取組を推進する。

3 重点施策

32	「みんなで子育て応援山口県」の推進
33	妊娠・出産・健やかな成長のための保健医療サービスの充実
34	子どもを守る取組の推進

4 活力指標

やまぐち子育て県民運動サポート会員登録数	
「やまぐち子育て応援企業宣言」届出企業数	(再掲)
延長保育実施箇所数	
病児・病後児保育実施箇所数	
放課後児童クラブ実施箇所数	
小児救急医療電話相談事業の相談件数 (年間)	
里親委託率	

5 関連する県の計画

やまぐち子どもきららプラン21
山口県保健医療計画
山口県教育振興基本計画

重点施策 32

「みんなで子育て応援山口県」の推進

チャレンジポイント

「やまぐち子育て連盟」を中心に、社会全体で子どもや子育てを支える「子育て文化」の創造に向けた取組を推進する。また、結婚から子育てまで切れ目のない支援を行うとともに、多子世帯への支援等多様なニーズに対応した子育て支援事業の推進を図る。

施策の方向

「やまぐち子育て連盟」を中心とした子育て文化の創造に向けた取組の推進

- 地域や企業、関係団体等と連携した子育て県民運動の推進
- 「やまぐち子どもハッピーフォーラム」の開催や子育てサークル等が行う地域子育て支援活動の推進
- 「やまぐち子育て応援企業宣言」や「やまぐちイクメン応援企業宣言」による企業等が取り組む雇用環境づくりの促進（再掲）
- 男性の育児休業取得の促進（再掲）

結婚・妊娠・出産・子育てに係る切れ目のない支援

- 「結婚・子育て応援デスク」の設置等、結婚から妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援
- 結婚に向けた情報提供や出会いの場などの機会の提供
- 婚活サポーターや企業内サポーターの養成など地域・企業ぐるみでのサポート体制の構築

多様なニーズに対応する子育て支援事業の推進

- 企業等を巻き込んだ取組等多子世帯への支援の充実など子育て家庭の経済的負担の軽減
- 保育所や放課後児童クラブ等の運営や施設整備に対する支援
- 延長保育、病児・病後児保育、地域子育て支援拠点等の人材の確保・養成や施設運営・整備に対する支援
- 豊かな心を育む、子どもと高齢者との世代間交流の促進
- 預かり保育や障害のある幼児の受入れ、幼児教育相談・未就園児の親子登園など私立幼稚園が取り組む地域における子育て支援に対する支援（再掲）

年次スケジュール

取組	H26	H27	H28	H29
子育て文化の創造に向けた取組の推進	子育て県民運動の推進			
	●やまぐち子育て連盟の設立			
	フォーラムの開催や地域子育て支援活動の推進			
	企業等が取り組む雇用環境づくりの促進			
	男性の育児休業取得の促進			
結婚・妊娠・出産・子育てに係る切れ目のない支援	●結婚・子育て応援デスクの設置			
	結婚・子育て応援デスクの運用 結婚支援の強化			
多様なニーズに対応する子育て支援事業の推進	子育て家庭の経済的負担の軽減			
	保育所や放課後児童クラブ、延長保育、病児・病後児保育等に対する支援			
	世代間交流の促進等			

重点施策 33

妊娠・出産・健やかな成長のための保健医療サービスの充実

チャレンジポイント

安心・安全な妊娠・出産、子どもたちの健やかな成長のために、周産期医療や小児医療の充実などに努めるとともに、不妊治療対策の充実を図る。

施策の方向

周産期・小児医療体制の充実

- 総合周産期母子医療センターを中核とした周産期医療体制の充実
- 新生児の健やかな発育・発達支援等、母子保健の充実
- 保護者の育児不安の軽減を図るための小児救急医療相談体制の充実

産婦人科・小児科医の確保対策の推進

- 修学資金・研修資金制度の充実等による周産期・小児医療を担う医師確保の推進
- 産婦人科や小児科の女性医師のキャリア形成・復職に向けた環境の整備（再掲）

不妊治療に対する支援の充実

- 一般不妊治療、人工授精及び特定不妊治療の治療費助成の充実
- 不妊専門相談の充実
- 不妊治療等に関する普及啓発の促進

年次スケジュール

取 組	H26	H27	H28	H29
周産期・小児医療体制の充実	周産期母子医療センターへの支援			
	小児救急医療電話相談の時間延長			
産婦人科・小児科医の確保対策の推進	修学資金、研修資金の貸付			
	女性医師のキャリア形成・復職に向けた支援			
不妊治療に対する支援の充実	不妊治療等支援事業			
	特定不妊治療助成対象範囲の見直し(国制度)			

重点施策 34

子どもを守る取組の推進

チャレンジポイント

子どもの安全確保、健全育成を推進するため、児童虐待防止対策や社会的養護の充実に努めるとともに、相談支援機能の充実・強化を図る。

施策の方向

児童虐待防止対策の推進

- 複雑・多様化する相談に対応するための児童相談体制の充実・強化
- 児童相談所や市町、学校、警察等関係機関相互の切れ目ない支援体制の整備・充実と連携強化

社会的養護の充実

- 小規模グループケアやグループホーム（分園型）等、より家庭的な養育環境での児童養護の推進
- 里親制度等の普及啓発と、里親への委託の推進

福祉相談支援の充実・強化

- 「福祉総合相談支援センター」整備による、相談支援機能の高度化・専門化や市町・関係機関に対する一元的な指導・支援等、児童等への相談支援体制の充実・強化

年次スケジュール

取組	H26	H27	H28	H29
児童虐待防止対策の推進	児童相談体制の充実・強化			
社会的養護の充実	整備計画策定	児童養護施設の小規模化・地域分散化		
福祉相談支援の充実・強化 (福祉総合相談支援センター)	基本計画策定、 基本設計	実施設計	工事施工 (H31.3 完成予定)	

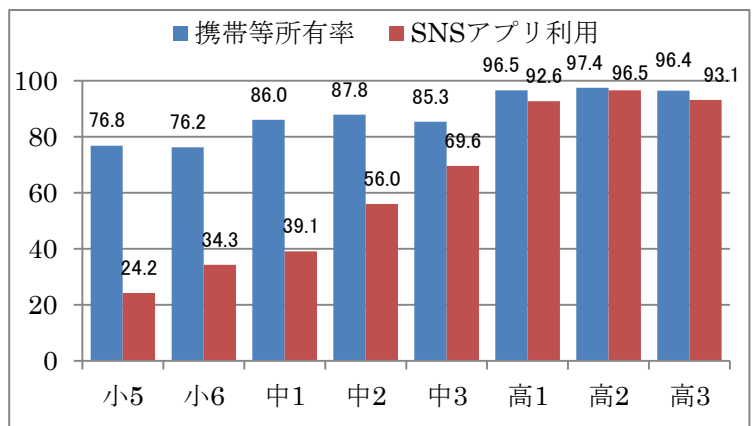
次代を拓く教育充実プロジェクト

次代を拓く子どもたちや若者を育成するため、社会総がかりでの「地域教育力日本一」の取組による確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた教育や山口県立大学の機能強化、私学の振興を推進する。

1 現状と課題

〔子どもを取り巻く状況変化〕

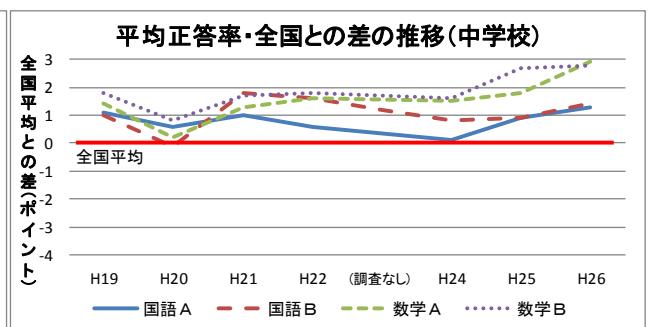
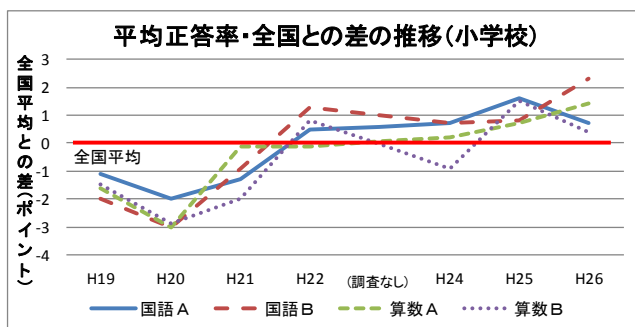
- 近年、少子高齢化の進行に伴い、子どもたちと高齢者など異なる世代とが交流する機会が減少し、社会とのつながりの希薄化などが顕著
- また、経済、文化、科学技術など、様々な分野でグローバル化が進展しており、国際的な視点で物事を考え、行動できる人材の育成が必要
- インターネットの普及はめざましく進み、小学5年生の約7割が自分専用の携帯電話や通信機能付き端末を所有し、学年が上がるにしたがい、所有率も増加
- twitter、facebook、LINEなどのコミュニケーションアプリを利用している児童生徒も学年が上がるにしたがって増加、中学2年生は50%を超え、高校生では90%以上
- 携帯電話等のメールを通じたコミュニケーションが増加する一方、直接相手の顔を見ての会話やふれあいの機会が減少し、感情や思いをうまく伝えられない子どもの増加やインターネットを通じた誹謗中傷によるいじめの潜在化など、様々な問題が発生



出典：県学校安全・体育課「児童生徒のインターネット利用状況実態調査」

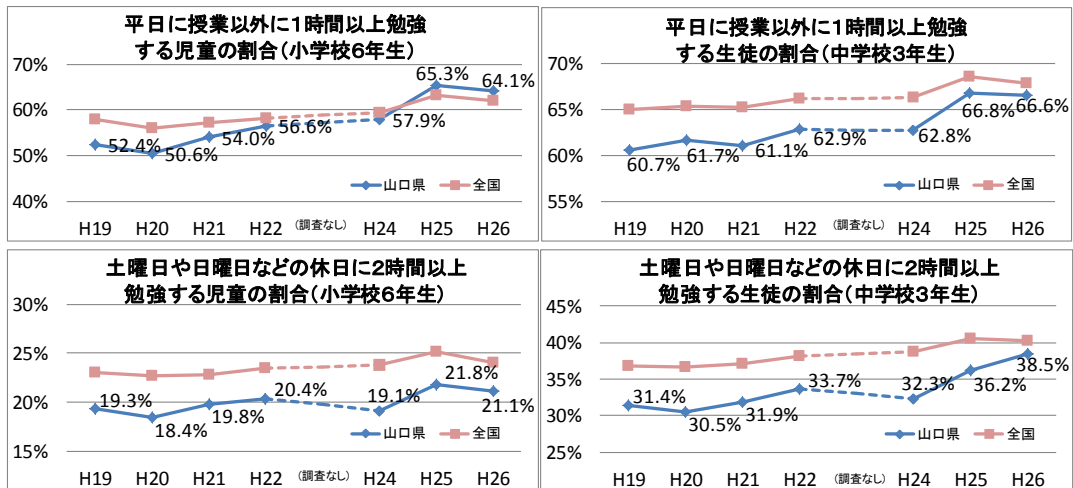
〔学力の状況〕

- 山口県における児童生徒の「全国学力・学習状況調査」(文部科学省)の平均正答率は、小学校では平成21年度までは全区分で全国平均を下回っていたが、平成26年度調査では、前年度に引き続き、小・中学校ともに、国語、算数/数学のすべての区分において全国平均を上回る結果



〔学習習慣〕

- 「全国学力・学習状況調査」において、「平日に授業以外に1時間以上勉強する中学生の割合」と「土曜日や日曜日の休日に2時間以上勉強する児童生徒の割合」は、いずれも全国平均を下回って推移
- また、学力向上のみならず、コミュニケーション能力をはじめとする職業人としての基本的能力や、学校での生活や学びに対する目的意識や職業意識・職業観を身に付けるため、系統的・計画的なキャリア教育を推進するなど、発達の段階に応じた様々な取組が必要



出典：文部科学省「全国学力・学習状況調査」※H23は震災の影響で調査中止

〔子どもたちの健康〕

- 近年、社会状況等の変化に伴い、生活習慣の乱れやメンタルヘルスに関する課題などの現代的な健康問題が深刻化
- 子どもたちの「食」を取り巻く環境も変化し、不規則な食事や偏った栄養摂取などの食生活の乱れ、肥満・痩身傾向なども課題
- 子どもたちの体力は、平成16年以降向上傾向にあるが、体力水準が最も高かった昭和60年頃の水準には、依然として達していない状況

〔地域に貢献する人材の育成〕

- 人口減少や少子高齢化の急速な進行、様々な分野でのグローバル化の進展など、山口県を取り巻く社会経済情勢が大きく変化する中、県勢の振興に寄与することができる地域のリーダーの育成や、県の政策形成や地域の諸課題解決に資するシンクタンク機能の整備充実が必要

2 今後の展開

児童生徒の学習指導体制の整備や社会状況の変化に対応した幅広い教育を展開することで、本県の次代を担う子どもたちの夢や目標を志に高めながら、しっかりとした生きる力を育成する。

また、山口県立大学の整備充実を通じ、地域に貢献する人材の育成を推進する。

3 重点施策

35	社会総がかりによる「地域教育力日本一」の取組の推進
36	未来を切り拓く確かな学力の育成
37	元気創造！！たくましいやまぐちっ子の育成
38	一人ひとりを大切にすきめ細かな指導体制づくりの推進
39	山口県立大学の整備充実
40	多様な教育ニーズに対応する私学の振興

4 活力指標

コミュニティ・スクールの設置率（市町立小・中学校）
全国学力・学習状況調査正答率の全国平均との差
英検2級・準2級に合格した高校生の数（年間）
体験的なキャリア教育（職場見学、職場体験活動、インターンシップ、大学・企業訪問等）を実施した公立学校の割合
高校生の就職決定率
不登校児童生徒数（公立小・中・高校）（1,000人当たり）
いじめの解消率（公立小・中・高校、総合支援学校）

5 関連する県の計画

山口県教育振興基本計画
山口県立大学第二期施設整備計画

重点施策 35

社会総がかりによる「地域教育力日本一」の取組の推進

チャレンジポイント

幕末維新期に、寺子屋の数が全国2位など、教育熱心な県民性や防長教育の伝統を受け継ぎ、地域とともにある学校づくりや地域ぐるみの支援を一層充実させるため、全国トップである「コミュニティ・スクール」設置率の100%達成と、本県独自の取組である「地域協育ネット」の活動を充実させ、学校・家庭・地域が一体となった日本一の社会総がかりでの教育を推進する。

施策の方向

「コミュニティ・スクール」で子どもも地域の大人もイキイキとするやさしい学校づくり

- 地域とともにある学校づくりを推進するために、市町立小・中学校のコミュニティ・スクールの全校設置（100%）
- コミュニティ・スクールの活動の充実に向け、好事例の全県への普及などの取組を推進
- コミュニティ・スクールの県立高校への新規設置
- コミュニティ・スクールに対する地域住民の理解、参画の推進
- 地域の絆づくりに貢献する、子どもと大人の学びの場となる学校づくりの推進

「地域協育ネット」による日本一の「学校、家庭、地域の温かい絆づくり」の推進

- 地域ぐるみで子どもの育ちや学びを支援する「地域協育ネット」の全中学校区への設置
- 「地域協育ネット」の活動の充実に向け、全県的な気運の醸成による各地域の主体的な取組の推進、表彰制度などによる好事例の普及等の推進
- 地域と学校をつなぐ統括コーディネーターの全中学校区への配置（100%）
- 「やまぐち教育応援団」の活用や学校支援の充実を通じた「学校・家庭・地域の絆づくり」の推進
- 子育て環境の充実に向け、家庭教育支援のネットワークによる相談・支援体制づくりの推進

年次スケジュール

取 組	H26	H27	H28	H29
「コミュニティ・スクール」で子どもも地域の大人もイキイキとするやさしい学校づくり	コミュニティ・スクールの設置推進、組織強化、取組充実			
		●推進協議会の設置		
「地域協育ネット」による日本一の「学校、家庭、地域の温かい絆づくり」の推進	100%設置	フォーラムの実施、全県への啓発		検証・改善
		●推進協議会の設置		
家庭教育支援体制の充実	養成講座の充実	家庭教育支援チームについての啓発		全市町での設置

重点施策 36

未来を切り拓く確かな学力の育成

チャレンジポイント

グローバル化・高度情報化の進展や知識基盤社会の到来など、急速に変化する社会において求められる基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力などの確かな学力を身に付け、生涯にわたって学び続ける子どもたちを育成する。

施策の方向

全国トップクラスの学力をめざす取組の充実

- 県民総がかりで実現する学力向上の気運醸成
- 全校体制による年2回の学力検証改善サイクルの確立
- 学校、家庭、地域が連携・協働して取り組む学習指導及び家庭教育支援の推進
- 学力向上に向け、学び続ける教職員を支援する体制づくりの充実

生徒の夢を志に高める高校教育の展開

- 生徒の主体的な学びに向けた学校のオリジナルティあふれる教育活動の充実
- 高校生の学力向上に向けた新たな調査研究と今後の大学入試改革等への的確な対応
- タブレット端末や電子黒板など、ICTを効果的に活用した次世代の教育の推進
- 希望進路の実現に向けた、教職員の指導力の向上を図る取組の充実

グローバル化に挑戦する山口県の未来を支える人づくり

- 日本人としてのアイデンティティをもちながら、郷土をはじめ日本や諸外国の伝統・文化を理解・尊重して、グローバル化社会で活躍できる人材の育成
- 英語による実践的なコミュニケーション能力の向上に向けた新たな環境づくり
- グローバル化社会を体験できる機会を高校生に提供する留学支援などの拡充や海外の姉妹校との交流の活性化

「世界スカウトジャンボリー」の円滑な大会運営の支援と大会の成果を活かした取組の推進

- 世界スカウトジャンボリーの開催に向けた気運の醸成、開催支援
- 国内外のスカウトと本県児童生徒との交流による国際理解の推進
- 世界スカウトジャンボリーの成果を活かした国際教育の充実

年次スケジュール

取 組	H26	H27	H28	H29
全国トップクラスの学力をめざす取組の充実	年2回の学力検証改善サイクルの確立			
生徒の夢を志に高める高校教育の展開	教育活動や教職員の指導力向上を図る取組の充実			
グローバル化に挑戦する山口県の未来を支える人づくり	伝統・文化を学ぶ機会、英語による実践的なコミュニケーション能力の向上に向けた取組			
「世界スカウトジャンボリー」の円滑な大会運営の支援と成果を活かした取組の推進	大会PR、準備等	●世界スカウトジャンボリーの開催	大会における交流を活かした取組	

重点施策 37

元気創造！！たくましいやまぐちっ子の育成

チャレンジポイント

様々な人々とのつながりや支え合いが求められるこれからの社会において、思いやり、共感、感動、感謝など、豊かな心や、健康、体力など健やかな体を育み、自己のよさや可能性を見出し、自信と希望をもって、たくましく生き抜いていく子どもたちを育成する。

施策の方向

ふるさとやまぐちの心に学ぶ道徳教育、体験活動の充実

- ふるさとにゆかりのある人材、資料を活用した道徳教育の充実
- いのち、なかま、やくそくを大切にする道徳の指導力向上に向けた研修の充実
- ふるさとを愛する心を育み、いじめの未然防止等、児童生徒の健全育成を目的とした自然体験やボランティア活動等の体験活動の充実
- 道徳教育や体験活動に関する好事例等の情報共有や相互交流の推進

児童生徒の社会的な自立を支援するキャリア教育の強化

- 体験的なキャリア教育（職場見学、職場体験活動、インターンシップ、大学・企業訪問等）の公立学校での100%実施
- 学校と家庭、地域、産業界等が連携した“オールやまぐち”でのキャリア教育の実施
- キャリア教育をとおした“ふるさと山口”の再発見

食育、遊び・スポーツ、読書に一体的に取り組む「子ども元気創造」の取組の推進

- 望ましい食習慣の定着など学校、家庭、地域が一体となった取組の推進
- 運動機会の充実など運動習慣の定着に向けた取組の推進
- 山口県で開催される全国高等学校総合体育大会（平成28年）、全国中学校体育大会（平成30年）の開催に向けた準備、競技力の向上に向けた取組の充実

年次スケジュール

取組	H26	H27	H28	H29
ふるさとやまぐちのところに学ぶ道徳教育、体験活動の充実	独自指導資料の作成・配信、活用	指導資料集や地域人材等を活用した指導の充実		検証・改善
	高校生ボランティアバンクの充実			
キャリア教育の取組強化	職場見学、職場体験の充実、多様な実施形態によるインターンシップの充実			
「子ども元気創造」の取組の推進	運動機会の充実など運動習慣の定着に向けた取組の推進			

重点施策 38

一人ひとりを大切にするきめ細かな指導体制づくりの推進

チャレンジポイント

学力向上やいじめ・不登校など、子どもたち一人ひとりが抱える課題が複雑・多様化する中、これらの諸課題に適切に対応することができるよう、きめ細かな指導体制の整備、相談・支援体制づくりを推進する。

施策の方向

一人ひとりを大切にする少人数学級化や少人数指導の推進

- 全国でも数少ない小・中学校の全学年で完全 35 人学級化の取組を推進
- 全市町における各学校の実情に応じた課題解決型少人数指導の充実

いじめの未然防止・早期対応・いじめ解消率 100%を目指す相談・支援体制の充実

- 教職員の資質能力の向上及びいじめの防止等へ向けた広報・啓発活動の取組強化
- コミュニティ・スクールや地域教育ネットを活用した地域ぐるみのいじめ防止等の取組の推進
- スクールカウンセラーの充実とスクールソーシャルワーカーの全市町配置による相談・支援体制の充実・強化
- 中学 1 年時のいじめ等問題行動の急増に対応した教育相談や生徒指導の充実・強化

一人ひとりの心がつながる共生社会の形成に向けた特別支援教育の充実

- 全国トップクラスの就職率を目指す新しい職業学科（総合支援学校高等部）の設置
- 近辺に総合支援学校の設置がない地域において、身近な地域で専門的な教育を受けることができる仕組みを検討するなど、特別な支援が必要な児童生徒への対応
- 基本的な学力、コミュニケーション能力を伸ばす ICT を活用した教育の推進

多様なニーズに対応した特色ある学校づくり、学校・学科の再編整備の推進

- 第 2 期県立高校将来構想に基づく特色ある学校づくりと学校・学科の再編整備の推進
- 高校の選択幅を広げ、中学生の多様な進路希望に応えるため、公立高校普通科の通学区域の全県一区化
- 下関地域に 4 つの基幹学科をもつ県内最大規模の工業高校の設置
- 福祉人材の育成のため、周防大島高校に福祉専攻科の設置
- 夜間定時制の再編と、多様な学習ニーズに対応した多部制の定時制高校の設置
- 実験・実習設備等の計画的整備による学習環境の向上

年次スケジュール

取 組	H26	H27	H28	H29
一人ひとりを大切にする少人数学級化や少人数指導の推進	35 人学級化の維持継続、各学校の実情に応じた課題解決型少人数指導			
いじめの未然防止・早期対応・いじめ解消率 100%を目指す相談・支援体制の充実	スクールカウンセラーの小学校配置の拡充			
	スクールソーシャルワーカーの全市町配置	スクールソーシャルワーカーの資質向上		
共生社会の形成に向けた特別支援教育の充実	児童生徒数の増加に対応した総合支援学校の計画的な整備			
多様なニーズに対応した特色ある高校教育の充実	第 2 期県立高校将来構想の検討	構想策定	特色ある学校づくりと学校・学科の再編整備の推進	

重点施策 39

山口県立大学の整備充実

チャレンジポイント

県民の生活に身近な分野（健康、文化）での人材育成機能・学術研究機能等の強化と、施設の老朽化や狭隘な環境、キャンパスの分断など、山口県立大学が抱えている課題の解消を図るため、県立大学の施設整備（第二期）を行う。

施策の方向

「地域貢献型大学」として更なる機能強化を図るための施設整備

- 地域の課題解決に積極的に関わる地域マインド豊かな人材の育成
- 県民の多様な生涯学習を支援する機会・場の拡大
- 県の政策形成に資する調査研究を推進する学術研究機能の強化
- 大学の地域貢献活動や地域との交流を促進するための拠点の整備

キャンパスの一体化

- 現看護学科棟側へのキャンパスの統合移転による大学の一体化の実現
- 学部・学科間連携や県民の利活用の促進に資する施設の配置

年次スケジュール

取組	H26	H27	H28	H29
「地域貢献型大学」として更なる機能強化を図るための施設整備	山口県立大学の第二期施設整備の計画的な推進			

重点施策 40

多様な教育ニーズに対応する私学の振興

チャレンジポイント

県民の多様な教育ニーズに対応するため、建学の精神や独自の教育理念に培われた特色ある教育活動を展開し、本県の公教育に大きな役割を果たしている私立学校の振興を図る。

施策の方向

私学助成の充実

- 私立幼稚園、高等学校等の教育に係る経常的経費を対象とした補助の充実
- 私立高校生の授業料等の軽減事業に対する補助など、修学支援の充実

地域に開かれた幼稚園づくりへの支援

- 平日の教育時間外や休業日における預かり保育を実施する私立幼稚園への支援
- 障害のある幼児の受入れを行う私立幼稚園への支援
- 幼児教育相談、園舎・園庭開放、未就園児の親子登園など、私立幼稚園が実施する地域における子育て支援の取組への支援

私立学校の耐震化の促進（再掲）

- 校舎の耐震補強など建物自体の耐震化工事や、屋内運動場の天井等落下防止対策など非構造部材の耐震対策を実施する私立学校への支援

年次スケジュール

取 組	H26	H27	H28	H29
私学助成の充実	運営費補助、修学支援の充実			
地域に開かれた幼稚園づくりへの支援	預かり保育、特別支援教育、地域における子育て支援の取組への支援			
私立学校の耐震化の促進	耐震化工事等への支援			

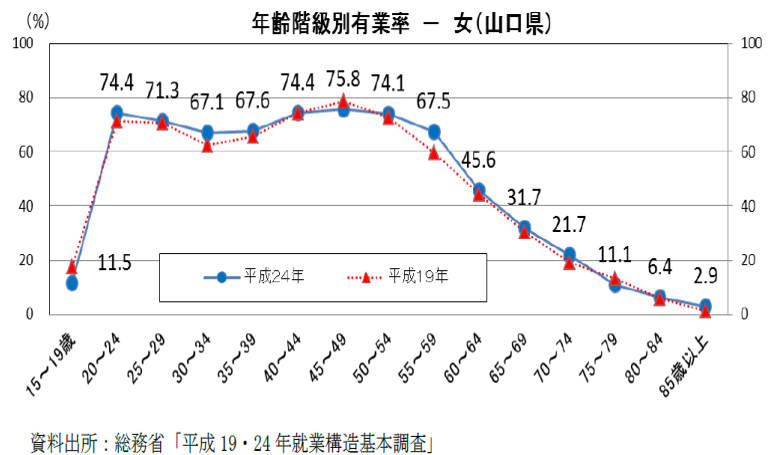
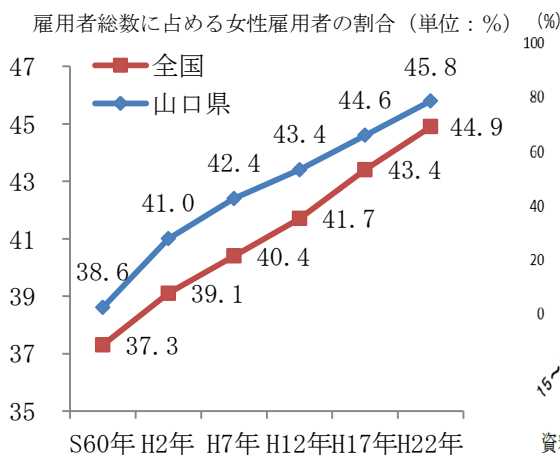
みんなが活躍できる地域社会の実現プロジェクト

女性をはじめ、若者、高齢者、障害者など多様なひとが地域において、いきいきと活躍することができるよう、仕事と子育て等を両立できる環境づくりや雇用の場の確保、文化・スポーツの振興など、みんなが活躍できる地域社会の実現を推進する。

1 現状と課題

〔女性〕

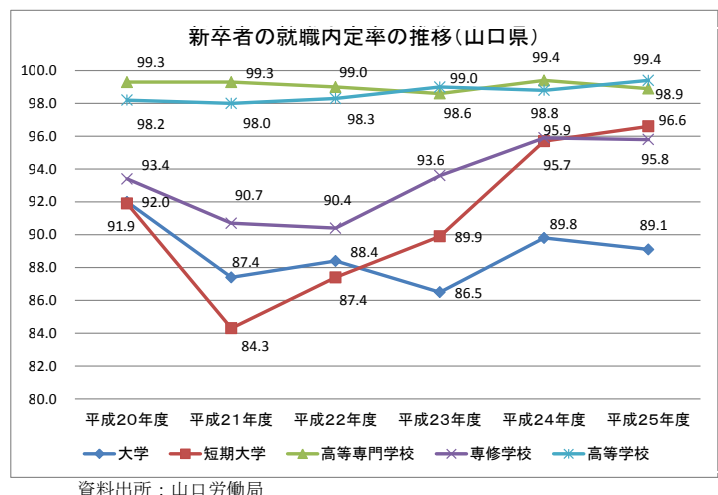
- 近年、社会経済情勢が大きく変化する中、家事労働の軽減、高学歴化等に伴う社会参加意識の高まりなどにより、本県においても女性雇用者の割合は増加
- 山口県の女性の年齢階級別の有業率をみると、20歳代後半から低下し、30歳代前半を底に、その後40歳代後半まで上昇するなど、全体としてM字カーブを描いていることから、多くの女性が、結婚、出産、育児等を契機に退職し、子育て等が一段落した段階で、再び就業している状況



- 働きたい女性が、仕事と子育てとの二者択一を迫られることなく働き続けることができるよう、女性の多様な働き方を支え、就業継続をしやすくする環境の整備が必要

〔若者〕

- 県内高校・大学の新卒者の就職率は、平成20年秋以降の急激な景気後退の影響を受け、平成21年度に大きく減少し、その後、回復傾向にはあるものの、依然として未就職のまま卒業する学生等もある状況



○本県の産業を支える人材を確保するためには、県内企業と若者との結びつきの強化や情報提供、雇用の場を確保していくことなどにより、若者の県内就職を促進することが必要

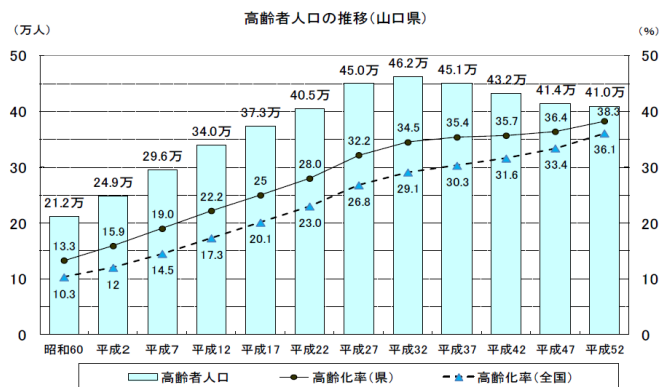
〔高齢者〕

○山口県の高齢化率（65歳以上人口の割合）は平成12年の22.2%から、平成22年には28.0%へと増加し全国に比べ約10年早く高齢化が進行

○平成27年には、団塊の世代が高齢者となるなど、今後、高齢化がさらに進行するものと予測

○高齢者が、その豊富な知識や経験、技能等を活かし、生涯を通じて積極的に社会に参加するよう取組を進めていくことが必要

○働く意欲のある高齢者が、長年培ってきた知識や経験を活かし、年齢にかかわらず、多様な働き方を選択できる環境の整備を進めることが必要



〔障害者〕

○県内の民間企業（県内に本社を有する常用労働者数50人以上規模の企業）に雇用されている障害者の平成25年の実雇用率は、2.33%で法定雇用率（2.0%）を上回る状況

○一方で、平成25年の法定雇用率達成企業の割合は、49.6%と、全体の約半数にとどまっており、より一層企業の理解と協力を促進することが重要

○就労継続支援事業所等の福祉施設で就労する方の工賃は、平成24年度は全国平均の14,190円を上回り、15,577円であるが、地域で自立して生活できるよう、更なる工賃水準の向上を図ることが必要

○障害のある人がスポーツや文化芸術活動に参加しやすい環境整備や、その能力や才能が発揮できる場の創出などにより、障害者がいきいきと暮らすことのできる社会づくりも重要

民間企業における障害者数及び雇用率の推移（山口県）

年月	企業数 (社)	うち法定雇用率達成企業の割合 (%)	障害者数 (人)	実雇用率 (%)	全国実雇用率 (%)
平成20年6月	691	54.8	2,880	2.22	1.59
平成21年6月	682	54.7	2,835	2.22	1.63
平成22年6月	676	55.2	2,993	2.28	1.68
平成23年6月	755	52.8	3,375.5	2.24	1.65
平成24年6月	746	56.4	3,426.5	2.28	1.69
平成25年6月	859	49.6	3,664	2.33	1.76

資料：山口労働局 ※H25.4.1より法定雇用率が改定（1.8%→2.0%）

〔文化〕

- 文化芸術の持つ意義や重要性は、文化芸術活動に携わっていない人には必ずしも十分に認識されていない現状
- 県民の普段の暮らしの中に文化芸術をいかに浸透させていくかが課題
- 少子高齢化が進行する中、文化団体の担い手が減少・高齢化しているにも関わらず、担い手の育成が十分に行われているとはいえない現状
- 活躍の場の提供、指導者の確保や活動の支援、次代を担う子どもの文化芸術に親しむ機会の拡大も課題

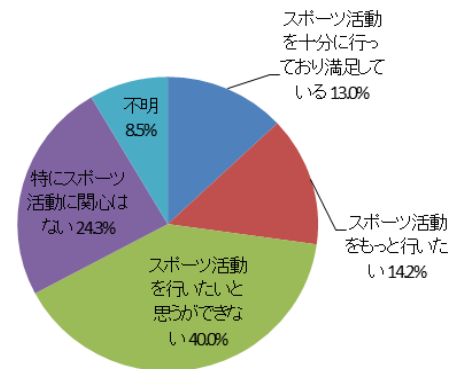
【県立文化5施設利用者数の推移】

(単位:人)

年度	H21	H22	H23	H24	H25
利用者数	494,170	470,642	429,168	492,459	500,076
前年度比・増減	△4.1%	△4.8%	△8.8%	14.7%	1.5%

〔スポーツ〕

- 県民意識調査によると、半数を超える県民が「スポーツ活動をもっと行いたい」(14.2%)「スポーツ活動を行いたいと思うができない」(40.0%)と、スポーツに積極的な意向
- 一方で、県民の4人に1人は「特にスポーツに活動に関心がない」(24.3%)との意向



- 今後、県民のニーズに合ったスポーツ活動の機会の増加とともに、スポーツへの関心の喚起、県民の適性等に応じたスポーツ活動への参加意欲を高めることが必要
- 県民がスポーツを「する、観る、支える」立場から参加した「おいでませ！山口国体・山口大会」の開催を契機に整備された選手の育成・強化体制やスポーツ施設の充実などの成果を活用し、競技力の維持向上、地域におけるスポーツ振興と地域の活性化を図ることが必要

2 今後の展開

女性・若者・高齢者・障害者などが地域社会で活躍できるよう、雇用環境の整備や社会参加の促進など、積極的に推進する。

3 重点施策

41	女性が輝く地域社会の実現
42	若者を中心とした雇用の場の確保
43	高齢者が活躍できる地域社会の実現
44	障害者が活躍できる地域社会の実現
45	文化・スポーツの振興

4 活力指標

「やまぐち子育て応援企業宣言」届出企業数	
やまぐち子育て県民運動サポート会員登録数	(再掲)
放課後児童クラブ実施箇所数	(再掲)
農山漁村の女性リーダー数	
やまぐち男女共同参画推進事業者数	
就労継続支援B型事業所における工賃(1か月)	
キラリンピック参加者数	
障害者芸術文化祭の参加者数	
手話通訳者等の意思疎通支援者数	
「我がまちスポーツ」の取組への参加者数	
国民体育大会総合成績	

5 関連する県の計画

やまぐち子どもきららプラン21
やまぐち雇用・人財育成計画
山口県男女共同参画基本計画
工賃向上計画
やまぐち障害者いきいきプラン
山口県障害福祉サービス実施計画
やまぐち文化芸術振興プラン
山口県スポーツ推進計画

重点施策 41

女性が輝く地域社会の実現

チャレンジポイント

女性が仕事と子育て等を両立できる環境づくりや女性の再チャレンジ支援、ポジティブ・アクションの取組支援、女性の活躍に向けた気運醸成等を推進することにより、女性が輝く地域社会を実現する。

施策の方向

仕事と子育て等の両立に向けた環境づくりの促進

- 仕事と子育て等の両立支援に関する法制度や助成制度等の周知、啓発の強化
- 「やまぐち子育て応援企業宣言」や「やまぐちイクメン応援企業宣言」による企業等が取り組む雇用環境づくりの促進
- 男性の育児休業取得の促進
- 多様なニーズに対応する子育て支援事業の推進（再掲）

子育て等でブランクのある女性の再チャレンジの促進

- 子育て女性等の再就職の支援に向けた職業訓練における託児サービスの付加など、職業訓練の受講機会の拡大による職業能力開発の充実
- 可能性に挑戦し、夢を実現したい女性に対する創業支援（再掲）

地域における女性の活躍の促進

- 交流・人材育成、相談等女性の活躍促進のための拠点施設の機能強化
- ポジティブ・アクションの取組支援の充実
- 農山漁村女性のリーダー育成
- 農山漁村女性企業の育成（再掲）

女性の活躍に向けた気運の醸成

- 「やまぐち男女共同参画推進事業者」などの取組の推進
- 経済団体、学校、地域等の各種団体との連携強化
- イベントやメディアを活用した効果的な普及啓発

県における女性の活躍推進

- 女性管理職の積極的登用や女性が働きやすい環境づくりの推進
- 県民ニーズに応えるための女性警察官の採用・登用拡大と女性警察職員の子育て支援の推進

年次スケジュール

取組	H26	H27	H28	H29
仕事と子育て等の両立に向けた環境づくりの促進	法制度や助成制度の周知・啓発の強化、企業等が取り組む雇用環境づくりの促進、保育サービスの充実等			
		男性の育児休業取得の促進		
子育て等でブランクのある女性の再チャレンジの促進	訓練機会の拡大による職業能力開発の充実、女性の創業の促進			
地域における女性の活躍の促進	拠点施設の機能強化			
	ポジティブ・アクションの取組支援、農山漁村女性のリーダー育成、起業グループ等の法人化促進			
女性の活躍に向けた気運の醸成	やまぐち男女共同参画推進事業者の推進 各種団体との連携強化、効果的な普及啓発			
県における女性の活躍推進	女性の活躍促進に係る行動計画の策定、意見交換会やアンケートの実施			
	女性管理職の積極的登用、女性が働きやすい環境づくり等 女性警察官の採用・登用拡大			

重点施策 42

若者を中心とした雇用の場の確保

チャレンジポイント

高校生や大学生等、若者の就職を支援するとともに、新規立地・投資拡大を促進することで雇用の場を拡充し、若者の県内定住の促進を図る。

施策の方向

若者の県内就職支援の推進

- 若者就職支援センターにおける、相談から情報提供・能力開発・職業紹介までのワンストップサービスの充実
- 学生と県内企業の出会いの場となる企業合同就職説明会の充実
- 若者に対するイメージアップにつながる県内中小企業の魅力情報発信機能、機会の充実・強化

企業立地への戦略的な取組の推進（再掲）

- 成長が期待される分野の企業への重点的な誘致活動の推進
- 工場適地や設備投資に関する情報収集及びトップセールスや県・市町のホームページ、セミナーなど様々な媒体を活用した情報発信力の強化
- 企業ニーズや他県との競争力確保を踏まえた支援制度の充実
- 東京・大阪企業誘致センター、市町、関係機関等との連携や、アドバイザーなど外部人材の活用等による企業誘致推進体制の強化

県外に進学した大学生等を中心としたUターン就職対策の強化（再掲）

- 大学進学者やその保護者等に対する就職関連情報発信の充実
- 県外の大学等を通じた大学生等に対する県内企業の情報提供の充実
- 大学生等を対象としたUターン就職説明会やガイダンスの拡充

U J I ターンによる第1～3次産業への就職、起業、生活全般への一元的な支援（再掲）

- やまぐち定住支援センターや東京・大阪において、企業就職、起業、就農などのあらゆる就業に対する相談、情報提供、職業紹介を一元的に支援
- 市町や庁内関係部局と連携した、きめ細かな支援体制の構築
- 県内外でのU J I ターン就職説明会等の開催
- 移住イベントやホームページ等における情報発信の推進

年次スケジュール

取 組	H26	H27	H28	H29
若者の県内就職支援の推進	若者就職支援センターによるワンストップサービスの実施	若者就職支援センターによるワンストップサービスの充実		
	県内中小企業の魅力情報発信			
企業立地への戦略的な取組の推進	戦略産業分野等（医療関連、環境・エネルギー分野等）への企業誘致活動			
	情報提供の充実			
大学生等を中心としたUターン対策の強化	Uターン就職説明会等の開催	Uターン就職説明会等の拡充		
	一元的な支援体制の構築・展開			
U J I ターンによる就職、起業、社会全般への一元的な支援	一元的な支援体制の構築・展開			

重点施策 43

高齢者が活躍できる地域社会の実現

チャレンジポイント

高齢者のスポーツ・文化活動など社会参加の促進や、就労支援などにより、高齢者が活躍できる地域社会を実現する。

施策の方向

「ねんりんピックおいでませ！山口 2015」を契機とした高齢者のスポーツ・文化活動など社会参加の促進

- 「ねんりんピックおいでませ！山口 2015」の開催
- 高齢者のスポーツ・文化活動など社会参加を促進する環境づくりの推進
- 元気を生み出す、子どもと高齢者との世代間交流の促進（再掲）

高齢者の就労に向けた支援

- 県シルバー人材センター連合会、ハローワークと連携した就職説明会の拡充

年次スケジュール

取組	H26	H27	H28	H29
「ねんりんピックおいでませ！山口 2015」を契機とした高齢者のスポーツ・文化活動への参加促進	大会PR、準備等	●ねんりんピックの開催		
	スポーツ・文化活動など社会参加の促進等			
高齢者の就労に向けた支援	就職説明会の開催		就職説明会の拡充	

重点施策 44

障害者が活躍できる地域社会の実現

チャレンジポイント

障害者の地域生活や就労への支援を行うとともに、障害者スポーツへの参加や文化芸術活動を促進することにより、障害者が活躍できる地域社会を実現する。

施策の方向

障害者の地域生活への支援

- 障害のある人のニーズに応じた障害福祉サービス等の充実
- 障害や障害のある人に対する県民の理解促進
- 広域的、専門的な意思疎通支援者（手話通訳者等）の養成や生活訓練等の推進
- 地域生活を支える相談支援体制の充実

障害者の就労に向けた支援

- やまぐち障害者雇用推進企業認定制度による企業等の取組の促進
- ハローワークと連携した障害者就職面接会の開催や、障害者ニーズに応じた職業訓練の充実
- 障害者就業・生活支援センター等を通じた、就労移行支援事業所等から企業への就労支援
- 受注機会や販路の拡大、官公需等による就労継続支援事業所の工賃向上に向けた支援

障害者のスポーツ・文化芸術の振興

- 障害者スポーツの普及と競技人口の拡大に向けた、障害者スポーツに参加しやすい環境づくりの推進
- 障害者の能力や才能が発揮できる場の拡充に向けた、文化芸術活動への支援

年次スケジュール

取 組	H26	H27	H28	H29
障害者の地域生活への支援	障害福祉サービス等の充実、県民の理解促進、意思疎通支援者の養成や生活訓練等の推進			
障害者の就労に向けた支援	障害者雇用の促進			
	障害者就職面接会や職業訓練の実施	障害者就職面接会や職業訓練の充実		
	障害者就労施設等から企業への就労支援			
	工賃向上に向けた支援			
障害者のスポーツ・文化芸術の振興	障害者スポーツに参加しやすい環境づくり			
	文化芸術活動への支援			

重点施策 45

文化・スポーツの振興

チャレンジポイント

文化芸術に親しむ環境づくりや、文化芸術による人づくり・地域づくりを進めるとともに、県内スポーツ選手の競技力の向上やスポーツの持つ多様な力を活用した地域づくりを進める。

施策の方向

美術館・文化ホールの機能充実

- 県民誰もが文化芸術を創作・表現し、鑑賞・体験して楽しみ、文化芸術に親しめる拠点となる文化施設の機能充実

文化芸術による人づくり、地域づくりの推進

- 地域の特徴ある文化芸術活動を支援し、文化芸術活動の活性化と活力ある地域づくりの推進
- 子どもたちが、文化芸術に触れ、親しむ機会を充実し、次代の担い手を養成

生涯スポーツの推進と競技水準の向上

- 県民誰もがライフステージを通じて、それぞれの体力や関心、適性等に応じたスポーツ活動に参加できる環境づくりの推進
- 中・長期的な視点に立った選手・指導者の育成や競技水準のレベルアップ
- スポーツ医・科学の効果的・効率的な活用による選手の競技力向上に向けた総合的なサポート体制の充実

スポーツを通じた人材育成と地域の活性化

- 子どもたちが健全な心と身体を養うスポーツ少年団活動の活性化
- スポーツを支えるボランティア等の育成
- 各種スポーツ大会のキャンプやスポーツ合宿等の誘致と多彩な観光資源を結びつけるなど、市町等が行うスポーツ推進によるまちづくりの取組を支援

年次スケジュール

取組	H26	H27	H28	H29
美術館・文化ホールの機能充実	発信力の強化			
	子どもに対する取組強化			
文化芸術による人づくり、地域づくり 県総合芸術文化祭の開催	周南地域	岩国地域	10周年記念大会	
	スポーツ推進の環境づくり、選手・指導者の育成等 競技力向上に向けた総合的なサポート体制の充実			
生涯スポーツの推進と競技水準の向上	スポーツ少年団活動の活性化、ボランティア等の育成 スポーツ推進によるまちづくりの取組支援			